

国士舘大学大学院入学試験問題用紙

修士課程

留学生選考

研 究 科	専 攻	試 験 科 目	参考書等持込
経済学研究科	経済学専攻	小論文	不可

下記の文章を読んで、問いに答えなさい。

ゼロコロナ政策解除後、中国は 2023 年の実質経済成長率が 5.2%と、前年の 3%を大きく上回り、景気回復に向けて前進を見せた。しかし、この頃消費の伸び鈍化や若者の就職難、不動産不況などと言った要素が加わり、中国経済への先行き不安が強まっている。もちろん、中国の不動産不況は日本の不動産バブルとは異なり、実際には政府が不動産市場に関するコントロールを強化し、日本のような不動産バブルの崩壊は回避している。また、政府はこれまでの経済成長を過度に投資に依存してきた問題点の是正に乗り出し、投資主導経済から消費主導経済へ移行するという構造改革にも着手し、伝統産業から第 4 次産業革命に相応しい新しい産業の創出を奨励する政策も打ち出している。しかし、まだ目立った成果は得られていない。日本のバブル崩壊後長期に渡って経済が停滞した要因を参考に、中国が持続的経済成長を維持するためにはどうすればよいのか、自身の考えを述べなさい。